



# 2019年3月期 第2四半期決算説明会

2018年11月6日

京成電鉄株式会社  
代表取締役社長

小林敏也

- 1. 2019年3月期 第2四半期連結決算**
- 2. 2019年3月期 連結業績予想**
3. E3プラン進捗状況
4. 参考資料

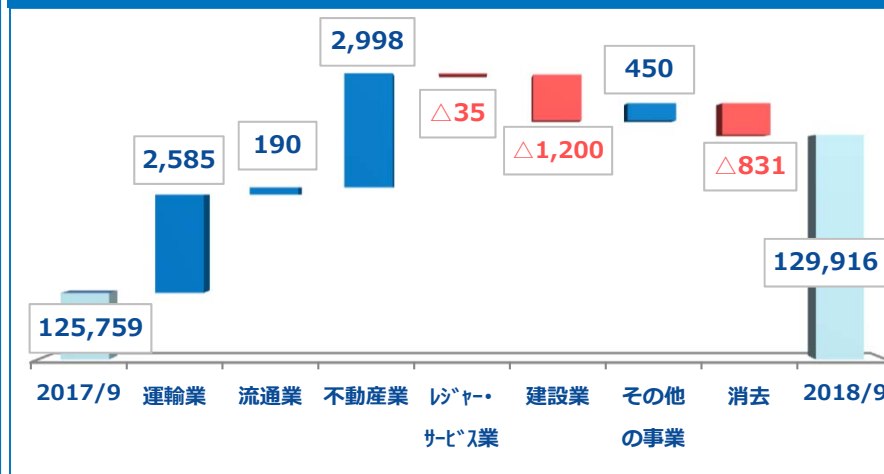
# 1-1. 業績概要（前年同期比較）

営業収益・親会社株主に帰属する四半期純利益は**過去最高**

単位：百万円、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率
営業収益	129,916	125,759	4,157	3.3
営業利益	17,746	17,955	△208	△1.2
(営業利益率)	13.7	14.3	△0.6pt	-
経常利益	26,890	26,925	△35	△0.1
持分法投資利益	9,799	9,686	112	1.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,520	19,752	767	3.9
減価償却費	12,656	12,063	592	4.9

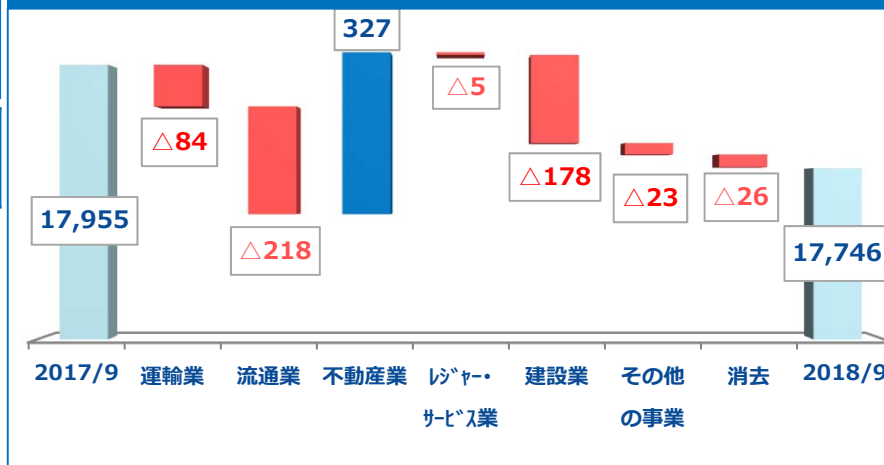
■ 営業収益増減（セグメント別）

（単位：百万円）



■ 営業利益増減（セグメント別）

（単位：百万円）



# 1-2. 業績概要 [連結貸借対照表/連結キャッシュ・フロー計算書]

- ・有利子負債は増加した一方、自己資本の増加により、自己資本比率は上昇
- ・新規賃貸物件等の取得に伴い、投資支出が増加

## ■ 連結貸借対照表

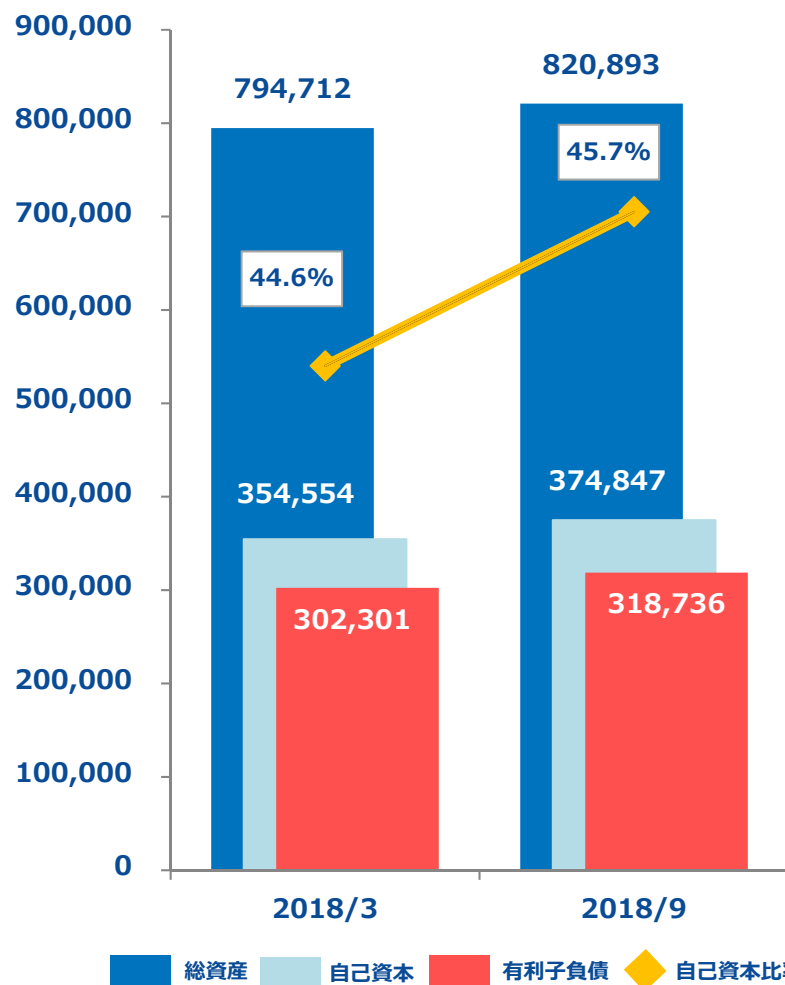
単位：百万円、%	2018/9 実績	2018/3 実績※	増減
総資産	820,893	794,712	26,181
有利子負債残高 ※	318,736	302,301	16,434
純資産	387,525	366,423	21,101
自己資本	374,847	354,554	20,293
自己資本比率	45.7	44.6	1.1pt

※有利子負債残高にはリース債務を含む  
 ※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等の適用に伴い、前期末の数値は当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっている

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円	2018/9 実績	2017/9 実績	増減
営業CF	21,846	21,480	365
投資CF	△33,387	△10,323	△23,063
(フリーCF)	(△11,541)	(11,156)	(△22,698)
財務CF	12,661	△9,572	22,233
現金及び 現金同等物の増減額	1,120	1,584	△464

単位：百万円



## 2-1. 業績予想概要（前期比較）

営業収益・営業利益・経常利益は**過去最高**

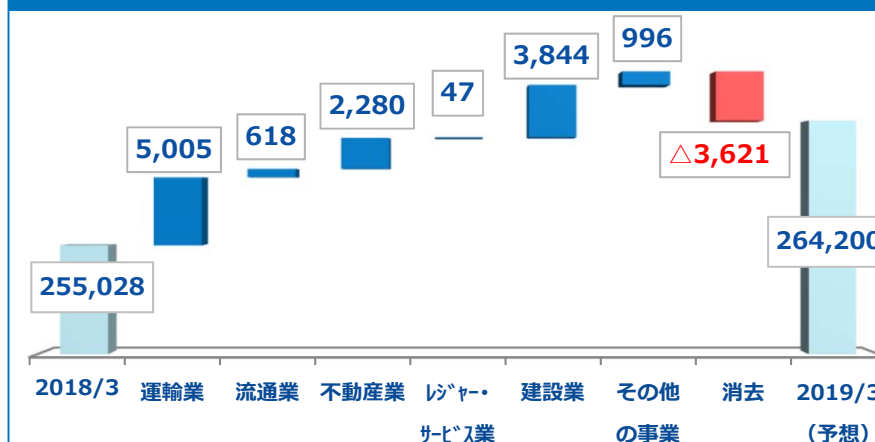
単位：百万円、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率
営業収益	264,200	255,028	9,171	3.6
営業利益	30,700	30,085	614	2.0
(営業利益率)	11.6	11.8	△0.2pt	-
経常利益	47,300	47,145	154	0.3
持分法投資利益	17,800	18,178	△378	△2.1
親会社株主に帰属 する当期純利益	34,600	34,811	△211	△0.6
減価償却費	26,000	25,531	468	1.8
有利子負債残高 ※	317,500	302,301	15,198	5.0
EBITDA倍率 (倍) ※	5.6	5.5	0.1pt	-

※EBITDA倍率 = 有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)

なお、有利子負債残高にはリース債務を含む

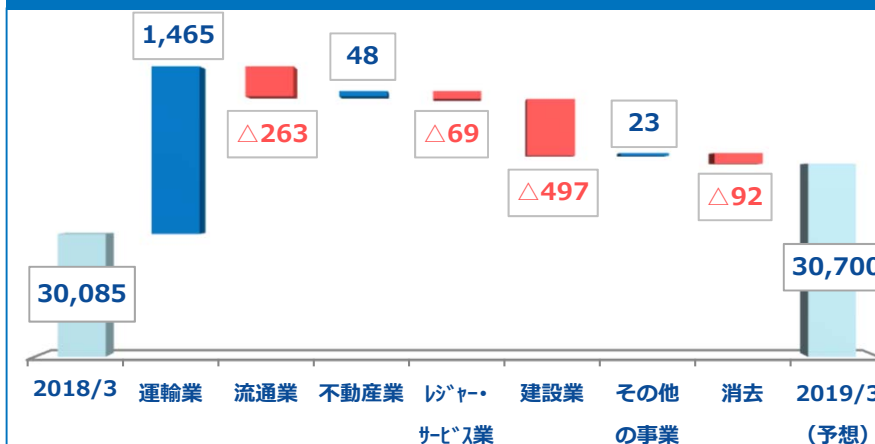
■ 営業収益増減（セグメント別）

(単位：百万円)



■ 営業利益増減（セグメント別）

(単位：百万円)



## 2-2. 業績予想概要（当初予想比較）

流通業で売上高の減少、運輸業で燃料費増を見込み、当初予想を**下方修正**

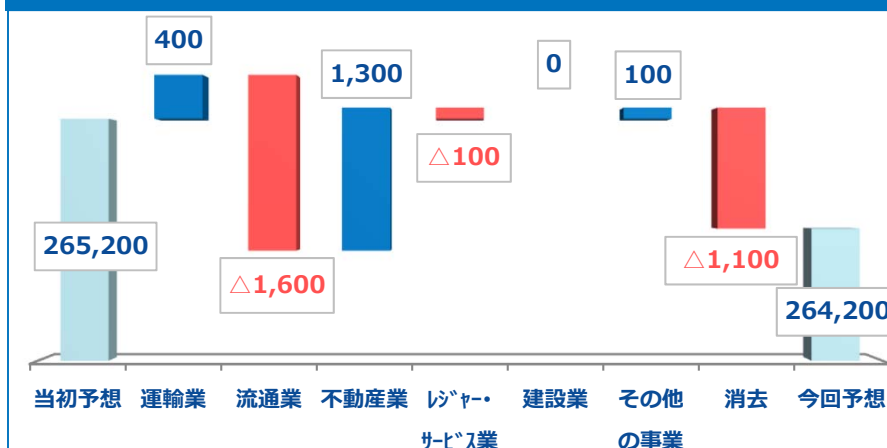
単位：百万円、%	2019/3 今回予想	2019/3 当初予想	増減	率
営業収益	264,200	265,200	△1,000	△0.4
営業利益	30,700	31,000	△300	△1.0
（営業利益率）	11.6	11.7	△0.1pt	-
経常利益	47,300	47,300	-	-
持分法投資利益	17,800	17,800	-	-
親会社株主に帰属 する当期純利益	34,600	34,600	-	-
減価償却費	26,000	26,500	△500	△1.9
有利子負債残高 ※	317,500	295,900	21,600	7.3
EBITDA倍率 （倍）※	5.6	5.2	0.4pt	-

※EBITDA倍率 = 有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)

なお、有利子負債残高にはリース債務を含む

■ 営業収益増減（セグメント別）

（単位：百万円）



■ 営業利益増減（セグメント別）

（単位：百万円）





1. 2019年3月期 第2四半期連結決算
2. 2019年3月期 連結業績予想
- 3. E3プラン進捗状況**
4. 参考資料

### 3-1. 中期経営計画「E3プラン」 – 概要

■ E3プラン最終年度（2018年度） 数値目標		
営業利益 <b>280億円</b> 以上	営業利益率 <b>11%以上</b>	経常利益 <b>440億円</b> 以上
有利子負債残高 <b>上限3,250億円</b> (EBITDA倍率 上限6.1倍)		

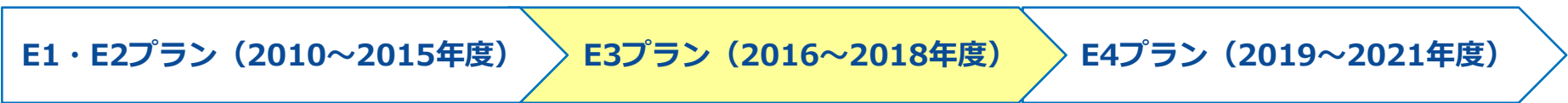


**成長への収益基盤確立**

将来への投資  
(戦略投資枠**400億円**の設定)

成長への基盤整備

財務健全性の向上





### 3-1. 中期経営計画「E3プラン」 – 進捗状況

E3プラン最終年度（2018年度）数値目標は全て**達成する見込み**

	2018年度 業績予想	E3プラン最終年度 (2018年度)数値目標	増減
営業利益	307億円	280億円以上	+27億円
営業利益率	11.6%	11.0%以上	+0.6pt
経常利益	473億円	440億円以上	+33億円
有利子負債残高	3,175億円 (EBITDA倍率 5.6倍)	上限3,250億円 (EBITDA倍率 上限6.1倍)	△75億円 (△0.5倍)

### 3-1. 中期経営計画「E3プラン」 – 戦略投資枠の活用状況

中長期的な収益拡大及びサービス・安全性の向上に資する投資を対象とし、「E3プラン」期間中に設定した400億円全てを使用する見込み。

	戦略投資枠活用方針	具体的案件（予定含む）
運輸業	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 東京オリンピック開催に向けた駅施設・車両の改善</li><li>➤ 訪日外国人受入体制強化のための駅施設リニューアル</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 上野駅リニューアル</li><li>➤ 空港駅リニューアル</li><li>➤ ホームドア設置</li><li>➤ 券売機多言語化</li></ul>
不動産業	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 不動産賃貸物件の取得</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 三菱ふそうトラック・バスの整備・営業拠点(18か所)</li><li>➤ 四街道市商業施設</li><li>➤ 八千代市賃貸住宅</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ M &amp; A 及び新会社への出資、グループ会社への投融資</li><li>➤ グループ会社が行う投資案件</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 帝都葛飾交通取得</li><li>➤ 不動産会社取得</li><li>➤ 宿泊主体型ホテル会社設立</li></ul>

## 3-2. 2019年3月期のポイント（E3プラン基本戦略）

### 戦略1 インバウンド市場の深耕

- ・ 海外旅行会社との提携拡大
- ・ 成田空港アクセスの利便性向上・輸送力増強

### 戦略2 事業機会を活かした収益拡大

- ・ M&Aの推進
- ・ 不動産賃貸物件の開発・取得

### 戦略3 沿線エリアの魅力向上

- ・ 魅力ある駅空間の創造
- ・ 沿線自治体などとの連携強化

### 戦略4 安全・安心の確保並びにサービス品質の向上

- ・ 鉄道施設の強靱化による安全性・信頼性の向上
- ・ お客様サービスの向上

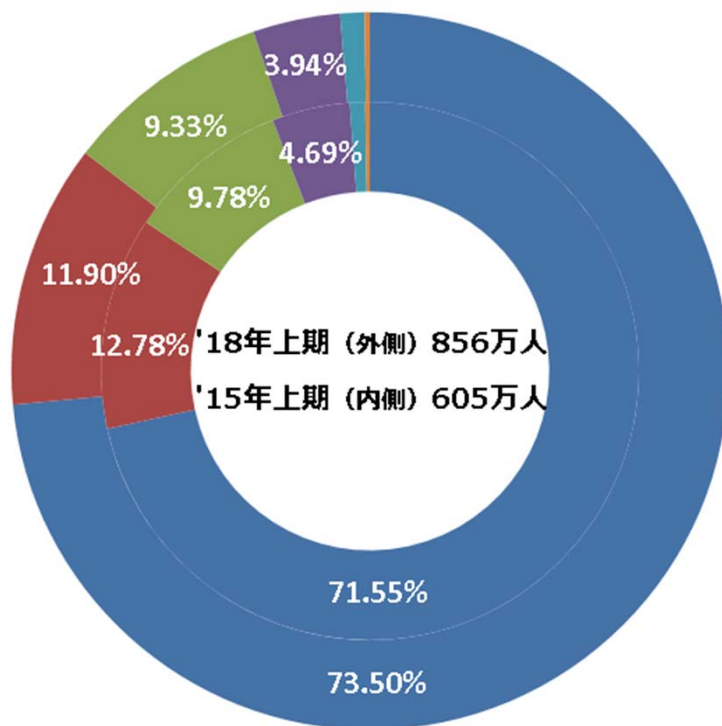
### 戦略5 グループ経営体制の充実

- ・ 京成ブランドの価値向上
- ・ CSR（企業の社会的責任）を重視した経営

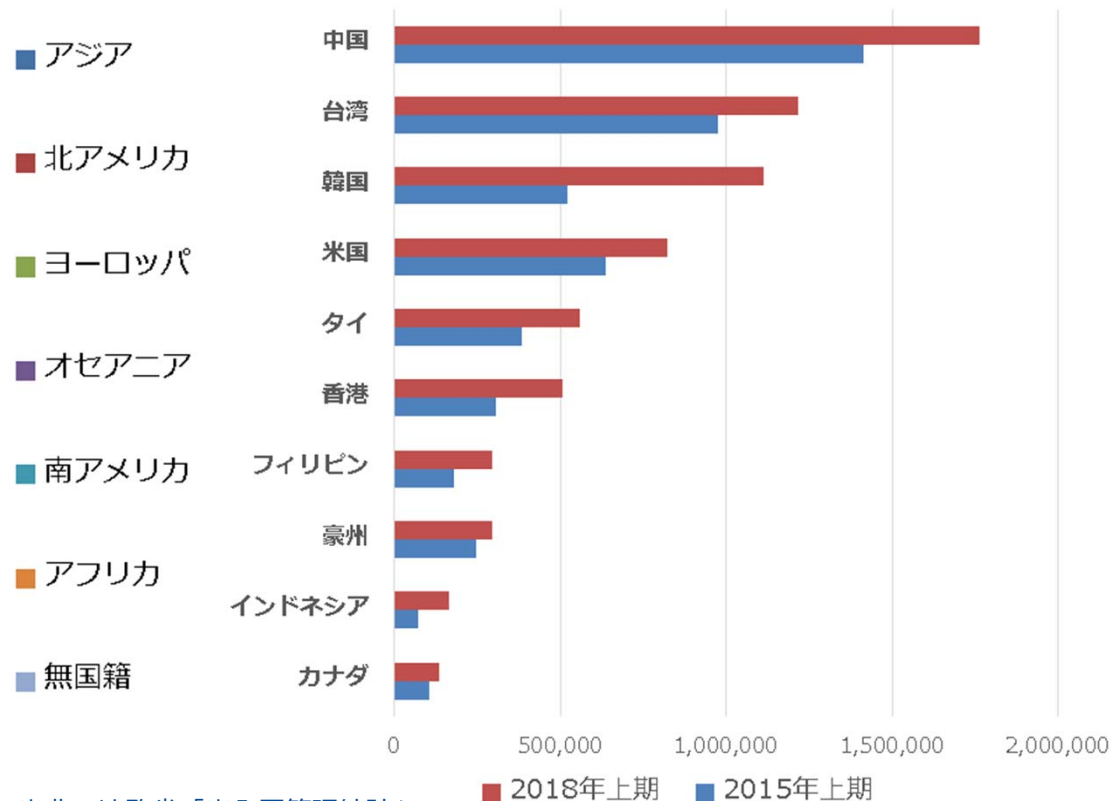
## 3-2. 戦略1 インバウンド市場の深耕

### ■ インバウンド市場の近況

➤ 成田空港における出入国外国人数



➤ 成田空港における出入国外国人数（上位10か国）



出典：法務省「出入国管理統計」

➤ 成田空港における出入国外国人数の7割を占めるアジアを中心に営業を推進する

## 3-2. 戦略1 インバウンド市場の深耕

### ■ 訪日外国人向け商品の販売促進(海外)

- 海外現地旅行会社等での企画乗車券販売  
– 2015年度8か国19社  
→2018年度18か国35社
- 海外旅行博への出展拡大  
– 2015年度2か国  
→2018年度10か国 (予定)



旅行博での当社ブースの様子

### ■ 成田空港旅客の取り込み強化

- 桃園メトロを始めとする海外鉄道会社との連携  
および企画乗車券等の相互発売 (11月予定)
- スカイライナーWEBページの改修
- Skyliner e-ticketの決済手段拡充 (2月予定)
- グループ内横断的なインバウンド施策検討

### ■ 成田空港アクセスの利便性向上・輸送力増強

- 旅客ニーズに合わせたダイヤの検討
- スカイライナー車両1編成を増備 (2019年度予定)





## 3-2. 戦略1 インバウンド市場の深耕

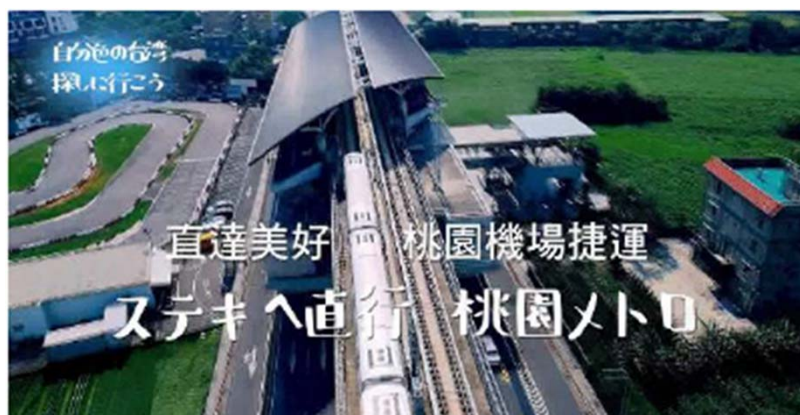
### ■ 海外鉄道会社との連携強化

#### ➤ 台湾 桃園メトロ

ー 「相互連携に関する合意書」締結



ー 本合意書に基づいた共同プロモーションの展開



#### 台湾 桃園メトロについて

桃園メトロは、台湾桃園国際空港を經由して桃園市・新北市・台北市間を運行している台湾の鉄道会社。2017年3月に開業し、台北駅から桃園国際空港までを約35分（15分間隔）で運行している。

【営業キロ】 53km（地下区間13km、高架区間40km）

【駅数】 24駅（未開業駅含む）

【利用者数】 約54,000人/日（うち空港輸送が約20,000人/日）

※出場ベースの数

#### ➤ 韓国 空港鉄道

ー 幅広い分野での協力関係構築に向け、2014年に締結した「相互連携に関する合意書」を改定



## 3-2. 戦略2 事業機会を活かした収益拡大

### ■ 不動産賃貸物件の取得・開発①

- 長期的・安定的な収益貢献が見込める優良な収益物件を取得（2018年度上期 21物件取得）

三菱ふそうトラック・バス整備・営業拠点

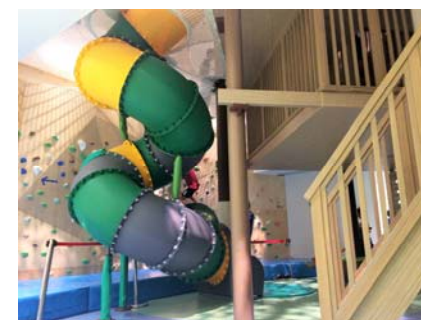
1.投資総額	約184億円
2.取得日	2018年6月26日
3.賃貸先	三菱ふそうトラック・バス(株)
4.取得資産	トラック・バスの整備・営業拠点 (千葉県・茨城県・埼玉県所在の18物件)



三菱ふそうトラック・バス(株) 成田支店

- 高架下開発の推進

－墨田区と連携した児童施設「キラむこ(東向島児童館分館)」の開設（曳舟駅）



－保育園2か所の開設（町屋駅・曳舟駅）



まなびの森保育園 町屋



まなびの森保育園 曳舟



## 3-2. 戦略2 事業機会を活かした収益拡大

### ■ 不動産賃貸物件の取得・開発②

- 保有資産の高度利用



文京区白山賃貸マンション



台東区根岸賃貸マンション

### ■ M & Aの推進

- 千葉県市川市にて不動産仲介事業を展開する会社を取得。京成不動産の店舗として3店舗を新たにオープンし、東西線沿線エリアにおける事業を拡充



南行徳センター



妙典センター

### ■ 駅構内・駅周辺スペースの活用

- コンビニエンスストアの新規出店



ファミリーマート  
京成曳舟駅構内店



ファミリーマート  
流山セントラルパーク駅前店

### ■ 百貨店業における新規事業の展開

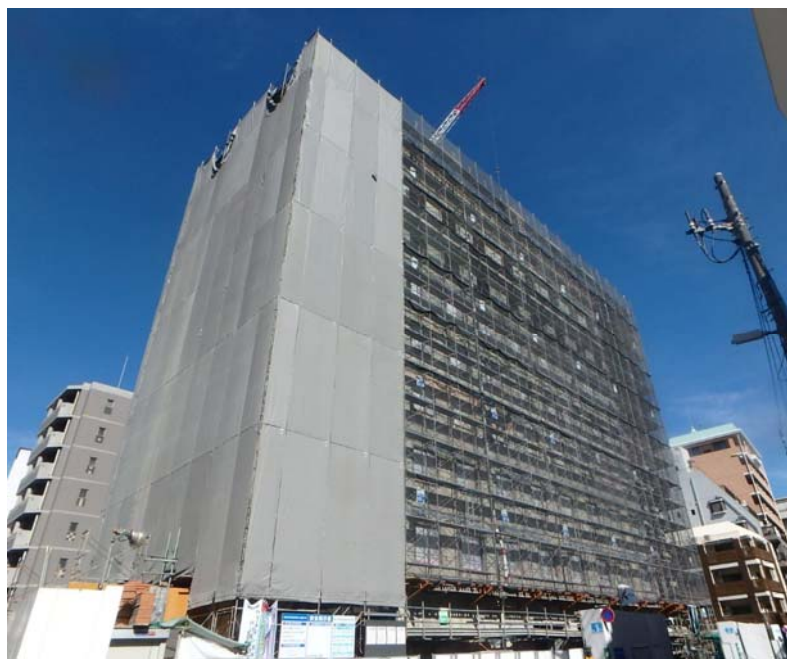
- 茨城県アンテナショップ運営  
-銀座「IBARAKI sense (イバラキセンス)」



## 3-2. 戦略2 事業機会を活かした収益拡大

### ■ 宿泊主体型ホテル事業の推進

- 京成リッチモンドホテル東京門前仲町
  - 2019年3月開業予定
  - 客室数123室
- 第2号店以降の検討を加速



京成リッチモンドホテル東京門前仲町 建設中の様子

### ■ 国内旅客の取り込み

- ライナー券「チケットレスサービス」の機能拡充
  - 会員登録不要のサービスを開始
  - 3種類のID決済サービスを導入



- スカイライナー割引チケット発行機の設置  
(新千歳空港内2か所)



- 同発行機の設置場所拡大の検討
- 東京外環道(三郷南IC～高谷JCT)開通に合わせた羽田空港アクセスバスの運行開始
  - 新松戸駅・松戸駅 ～ 羽田空港線



## 3-2. 戦略3 沿線エリアの魅力向上

### ■ 上野エリアの活性化

#### ➤ 上野駅リニューアル工事の推進

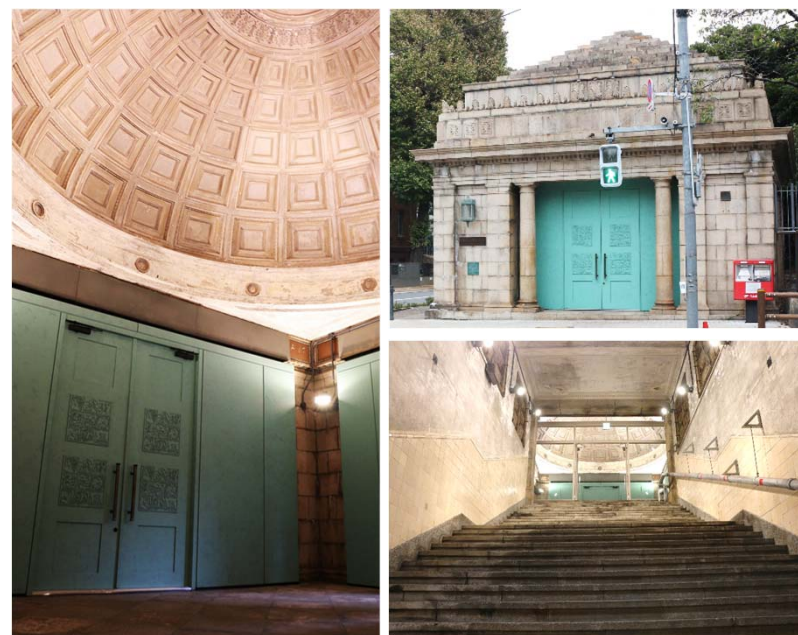


上野駅（イメージ）



東京都「東京観光情報センター 京成上野」  
(9月リニューアルオープン)

- 東京藝術大学との連携による「旧博物館動物園駅」駅舎のリニューアル
  - 出入口扉に、東京藝術大学美術学部長の日比野克彦氏によるデザインを使用
  - 11月2日に記念式典を開催
  - 11月23日よりアートイベント(一般公開)開始



改修後の「旧博物館動物園駅」  
(左：内部[地上部分]、右上：外観、右下：内部[階段])

## 3-2. 戦略3 沿線エリアの魅力向上

### ■ 千葉中央駅周辺エリアの活性化

- 千葉中央駅西口ビルの建て替え(2021年秋オープン予定)
  - 「千葉中央駅」直結 地上8階建て複合ビル



### ➢ 優良な住環境の提供

- サングランデ ザ・レジデンス千葉  
イーストレジデンス 90戸(2019年度入居予定)



### ■ 沿線企業との連携によるお客様誘致

- 京成ハロウィンビール列車の運行
  - サッポロビール株式会社および千葉ロッテマリーンズとの連携による初のビール列車



### ■ スーパーマーケット業における産学連携

- 和洋女子大学との「季節のお弁当」共同開発





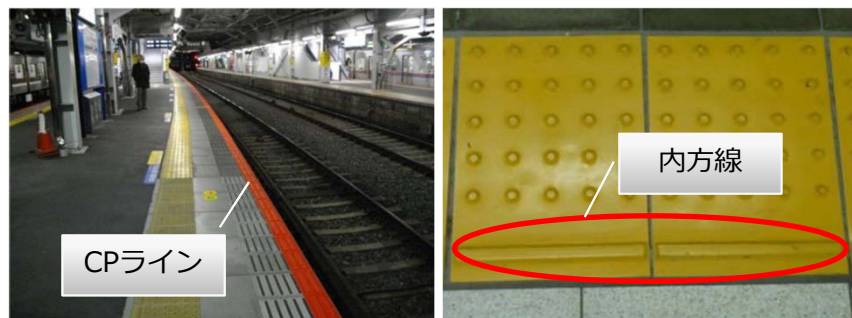
### ■ ホーム安全対策の強化

- ホームドアの設置
  - 日暮里駅上りホーム・空港第2ビル駅 (2018年度)
  - 成田空港駅 (~2020年)



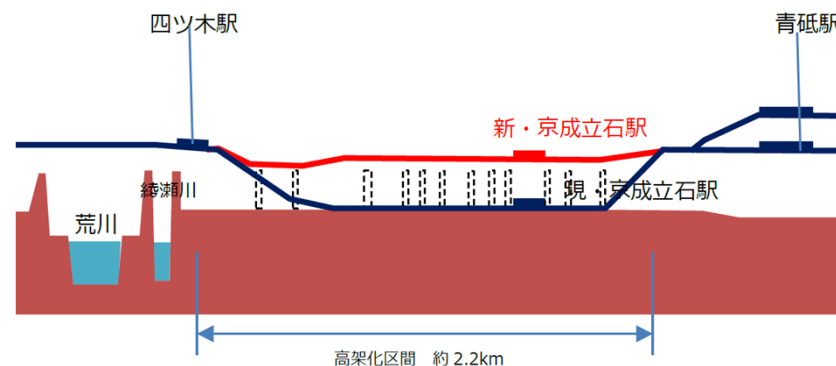
ホームドア (写真は日暮里駅下りホーム)

- CP (Color Psychology) ラインおよび内方線付点状ブロックの設置



### ■ 連続立体交差事業の推進

- 葛飾区内連続立体交差化工事 (四ツ木駅~青砥駅間)
  - 用地買収が完了



### ■ 災害対策の強化

- 電気設備の強靱化
- 法面補強工事の推進 (臼井駅~佐倉駅間)



### ■ お客様サービスの向上

- 待合室の設置  
- 成田駅などへの設置



待合室（写真は勝田台駅）

- 帝都自動車交通の全車両にタブレット端末設置  
- QRコード決済に対応した新決済サービス  
「JapanTaxi Wallet」を開始

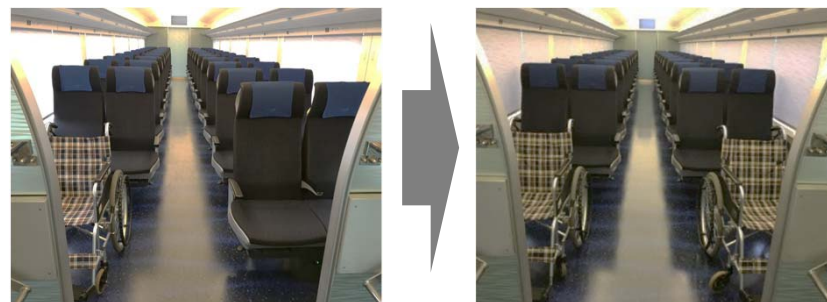


### ■ バリアフリー化の推進

- ダブルデッカー車両の導入  
- バリアフリー実証運行（有楽町シャトル）



- スカイライナーへの車いすスペースの増設  
- 2018年度内に全編成で完了予定



増設前

増設後



## 3-2. 戦略5 グループ経営体制の充実

### ■ CSR活動の推進

- 京成きっずアカデミー
  - 夏休み期間中、小学生を対象に京成グループの様々な仕事を楽しく学べる地域交流活動を実施



- オリジナル絵本の制作・寄贈
  - 「スカイライナーえほん」を制作し、沿線の幼稚園、保育園や図書館等へ寄贈予定



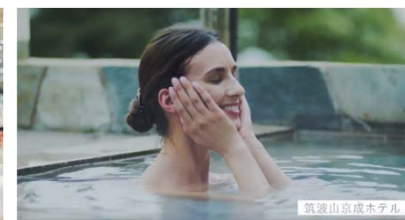
### ■ 安全確保に向けたお客様への働きかけ

- 踏切安全教室の開催
  - 沿線にお住まいの方々を対象に、踏切の安全に関わる講習・体験会を、葛飾警察署と合同で開催



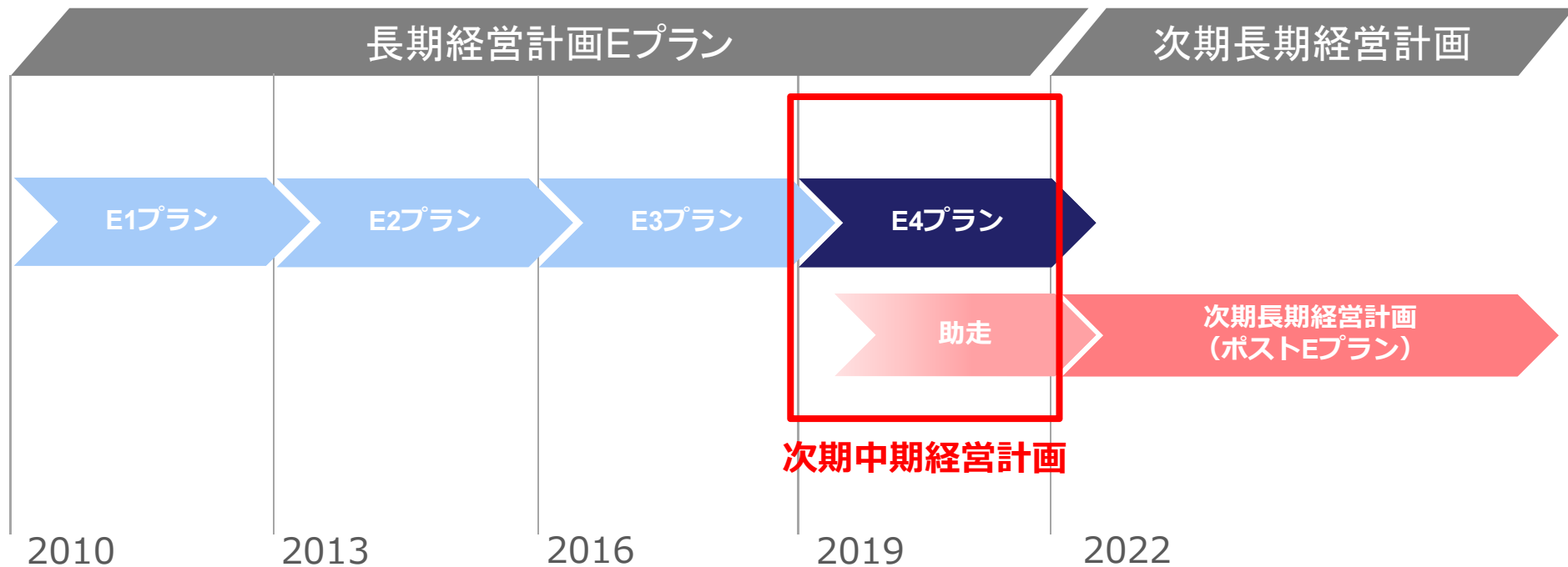
### ■ 京成ブランドの価値向上

- 京成グループPRムービーの刷新





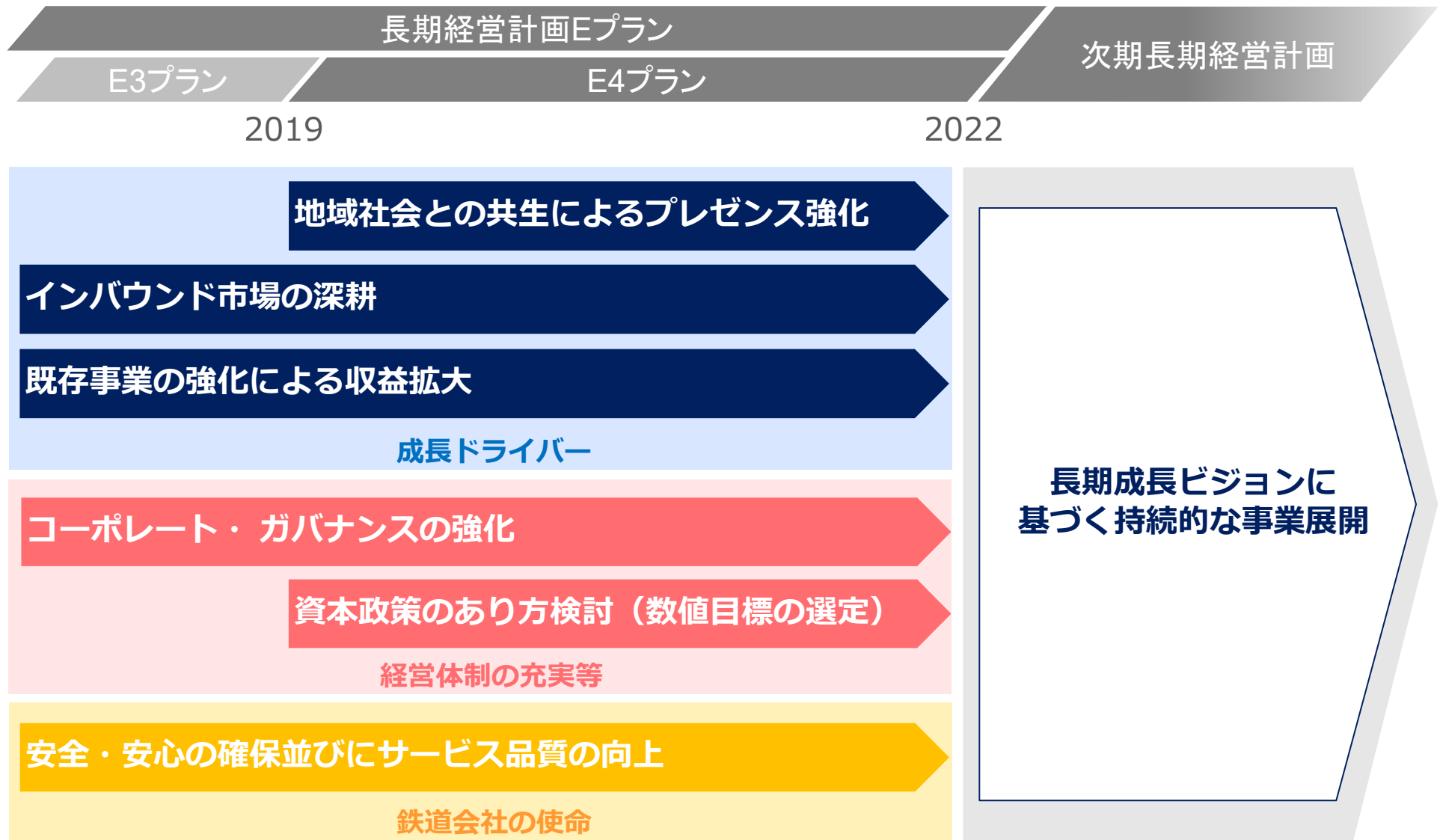
### 3-3. 次期中期経営計画「E4プラン」に向けて



- 2018年度は「E3プラン」最終年度、次期中期経営計画「E4プラン」を策定中
- 「E4プラン」では「Eプラン」目標である営業収益2,800億円の達成に向け、既存事業の強化により収益を拡大するとともに、次期長期経営計画に向け議論を深度化

### 3-3. 次期中期経営計画「E4プラン」に向けて

#### 「E4プラン」基本戦略の骨子



1. 2019年3月期 第2四半期連結決算
2. 2019年3月期 連結業績予想
3. E3プラン進捗状況
4. **参考資料**

## 4-1. 2019年3月期第2四半期 セグメント別業績（運輸業）

鉄道・バス事業で成田空港輸送が好調に推移し**増収**、燃料費等の増により減益

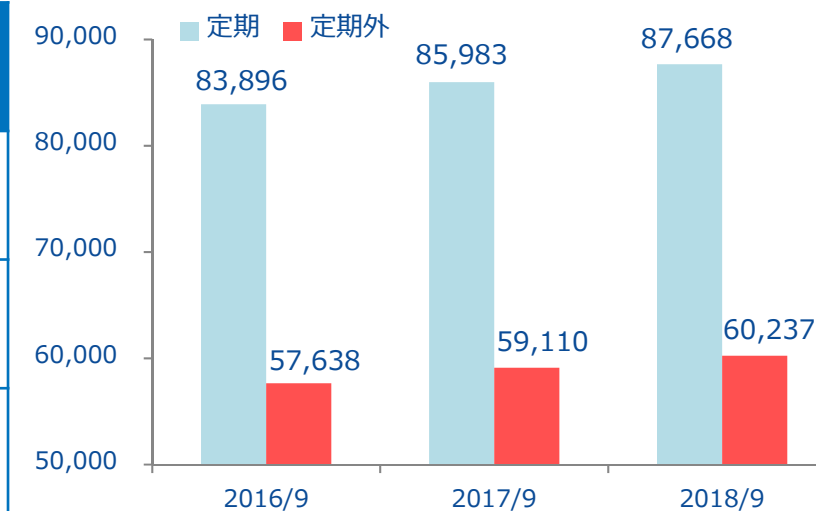
単位：百万円、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率	増減要因
営業収益	77,113	74,528	2,585	3.5	
鉄道事業	41,198	39,817	1,381	3.5	成田空港輸送の増
バス事業	23,438	22,717	720	3.2	一般乗合・高速バス収入の増
タクシー事業	12,476	11,993	483	4.0	京成タクシー習志野の新規連結
営業利益	13,833	13,918	△84	△0.6	
鉄道事業	11,016	10,435	580	5.6	修繕費・減価償却費の増
バス事業	2,588	3,041	△452	△14.9	燃料費・人件費の増
タクシー事業	229	440	△211	△48.0	人件費の増
減価償却費	10,508	10,009	498	5.0	

## 4-1. 2019年3月期第2四半期 セグメント別業績 運輸成績[当社単体]

### ■ 輸送人員

単位：千人、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率
定期	87,668	85,983	1,685	2.0
定期外	60,237	59,110	1,127	1.9
合計	147,905	145,093	2,812	1.9

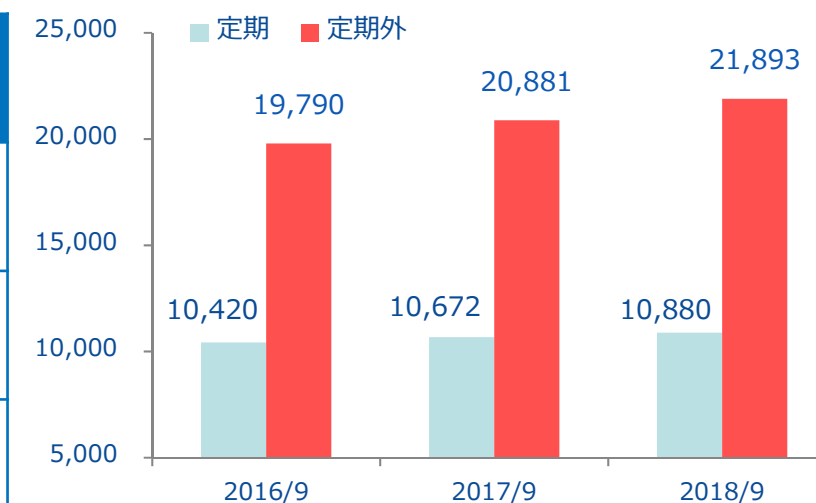
単位：千人



### ■ 旅客運輸収入

単位：百万円、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率
定期	10,880	10,672	208	2.0
定期外	21,893	20,881	1,012	4.8
合計	32,774	31,553	1,220	3.9

単位：百万円

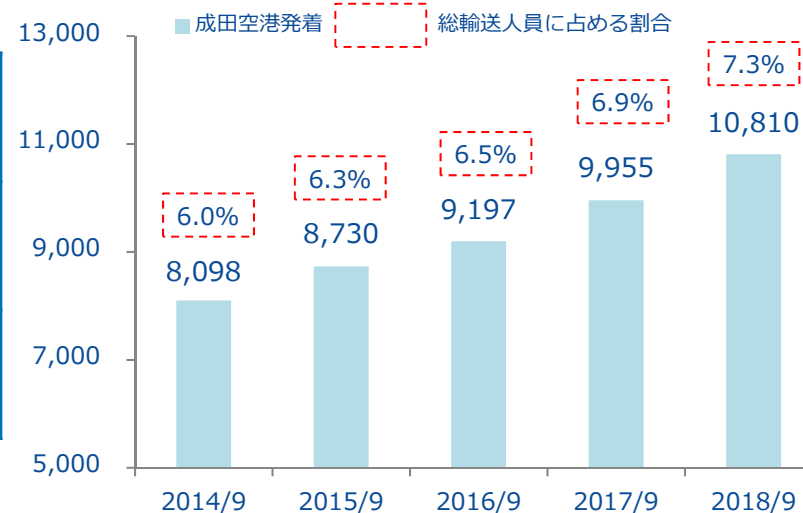


## 4-1. 2019年3月期第2四半期 セグメント別業績 成田空港輸送成績[当社単体]

### ■ 輸送人員

単位：千人、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率
成田空港発着	10,810	9,955	855	8.6
有料特急	3,010	2,706	304	11.2

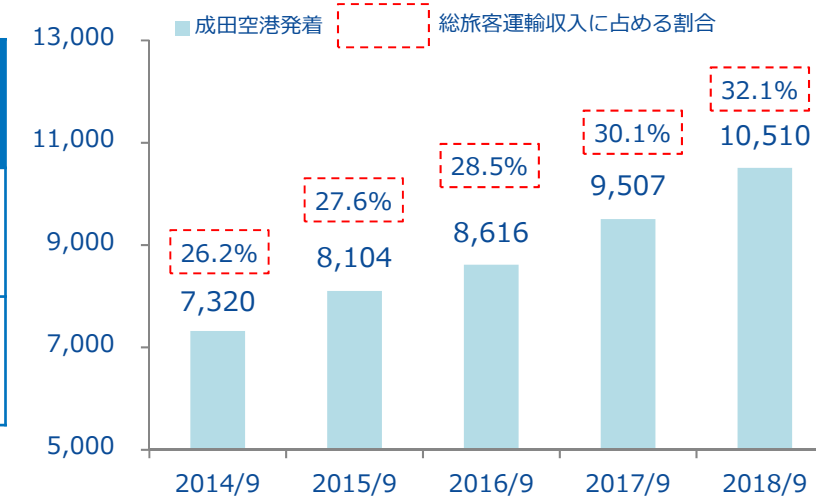
単位：千人



### ■ 旅客運輸収入

単位：百万円、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率
成田空港発着	10,510	9,507	1,003	10.6
有料特急	2,872	2,567	305	11.9

単位：百万円



## 4-1. 2019年3月期第2四半期 セグメント別業績（不動産業）

マンション販売戸数の増、新規賃貸物件の稼働等により、**増収増益**

単位：百万円、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率	増減要因
営業収益	11,573	8,574	2,998	35.0	
販売業	3,377	1,329	2,047	154.0	マンション販売戸数の増※
賃貸業	5,798	5,470	327	6.0	新規賃貸物件の稼働及び通期寄与※
管理業	2,397	1,773	623	35.2	
営業利益	3,450	3,122	327	10.5	※主な分譲マンション・新規賃貸物件 分譲マンション（2018年度） ・サングランデ津田沼 48戸（2018年9月より引渡）  新規賃貸物件 ・千葉市 立体駐車場（2018年3月） ・三菱ふそうトラック・バス（株）（2018年6月）
販売業	224	85	138	162.1	
賃貸業	3,077	2,918	158	5.4	
管理業	148	117	30	26.1	
減価償却費	1,633	1,535	98	6.4	
マンション 販売戸数（戸）	48	0	48	-	



## 4-1. 2019年3月期第2四半期 セグメント別業績（流通業）

### 百貨店業の増収やストア業の新店効果により増収

単位：百万円、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率	増減要因
営業収益	34,196	34,005	190	0.6	
ストア業	18,739	18,574	165	0.9	新店開業による増※
百貨店業	12,712	12,565	146	1.2	店舗リニューアル、つくばショッポオープンによる増
その他	2,745	2,866	△121	△4.2	園芸植物卸売業の減
営業利益	115	334	△218	△65.5	※主な新店等 京成ストア（リブレ京成） ・リブレキッチン国府台店 オープン（2017年9月）  コミュニティー京成（ファミリーマート） ・公津の杜駅店 オープン（2018年3月） ・津田沼パルコ店 オープン（2018年3月） ・京成曳舟駅構内店 オープン（2018年4月） ・流山セントラルパーク駅前店 オープン（2018年5月）
ストア業	210	236	△26	△11.0	
百貨店業	16	0	15	-	
その他	△111	97	△208	-	
スーパーマーケット店舗数 ※	21	20	1	-	
コンビニエンスストア店舗数 ※	50	46	4	-	

## 4-1. 2019年3月期第2四半期 セグメント別業績(レジャー・サービス業、建設業、その他の事業)

### ■レジャー・サービス業

単位：百万円、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率	増減要因
営業収益	4,297	4,333	△35	△0.8	
営業利益	10	15	△5	△32.1	

### ■建設業

単位：百万円、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率	増減要因
営業収益	7,541	8,741	△1,200	△13.7	完成工事高の減
営業利益	207	385	△178	△46.1	

### ■その他の事業

単位：百万円、%	2018/9 実績	2017/9 実績	増減	率	増減要因
営業収益	3,952	3,501	450	12.9	鉄道車両整備業の増
営業利益	115	139	△23	△17.0	

## 4-2. 2019年3月期 セグメント別業績予想（運輸業）

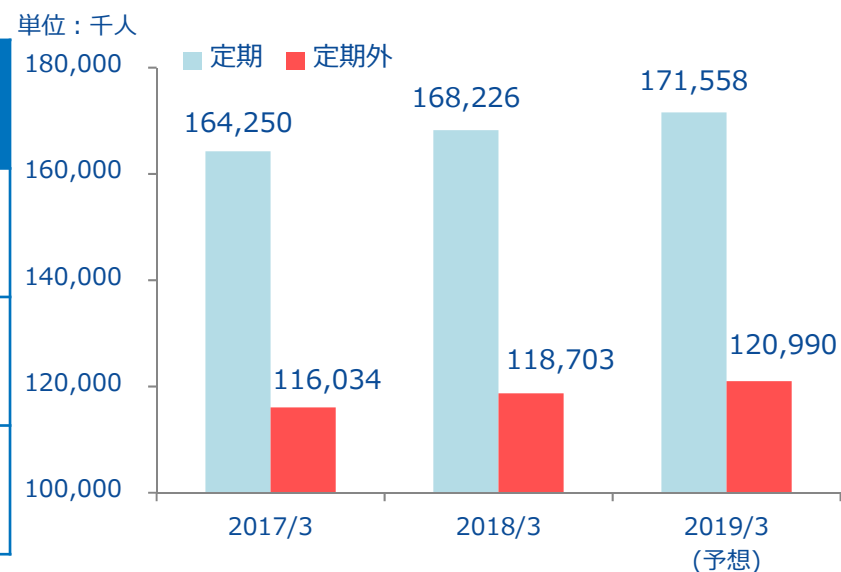
鉄道事業・バス事業で成田空港輸送が好調に推移し、**増収増益**

単位：百万円、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率	増減要因
営業収益	153,900	148,894	5,005	3.4	
鉄道事業	82,400	79,824	2,575	3.2	成田空港輸送の増
バス事業	46,300	45,207	1,092	2.4	高速バス収入の増
タクシー事業	25,200	23,862	1,337	5.6	京成タクシー習志野の新規連結
営業利益	22,000	20,534	1,465	7.1	
鉄道事業	17,500	15,388	2,111	13.7	電力料の増
バス事業	3,900	4,365	△465	△10.7	燃料費・人件費の増
タクシー事業	600	779	△179	△23.1	人件費の増
減価償却費	21,600	21,350	249	1.2	

## 4-2. 2019年3月期 セグメント別業績予想 運輸成績[当社単体]

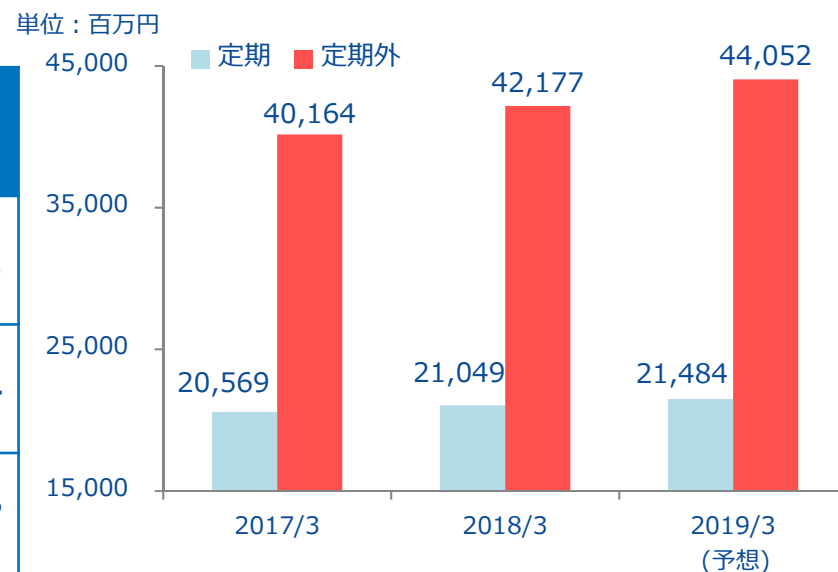
### ■ 輸送人員

単位：千人、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率
定期	171,558	168,226	3,332	2.0
定期外	120,990	118,703	2,287	1.9
合計	292,548	286,929	5,619	2.0



### ■ 旅客運輸収入

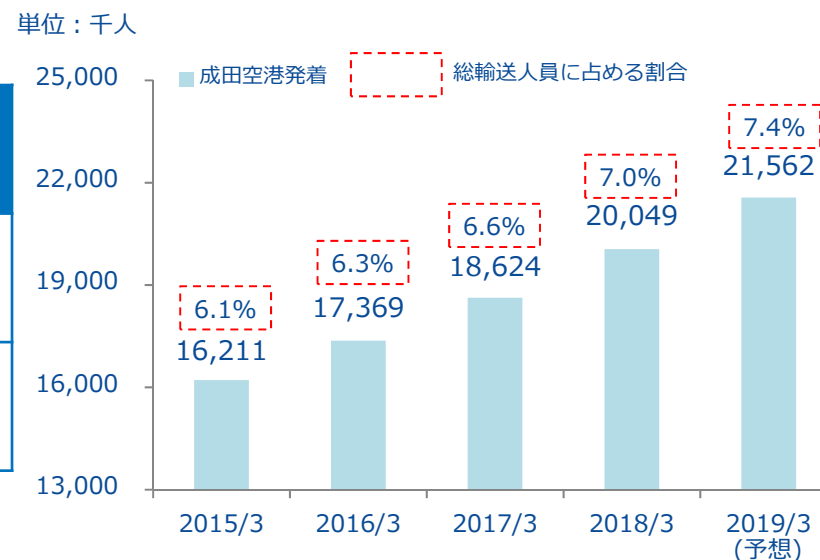
単位：百万円、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率
定期	21,484	21,049	434	2.1
定期外	44,052	42,177	1,874	4.4
合計	65,536	63,227	2,309	3.7



## 4-2. 2019年3月期 セグメント別業績予想 成田空港輸送成績[当社単体]

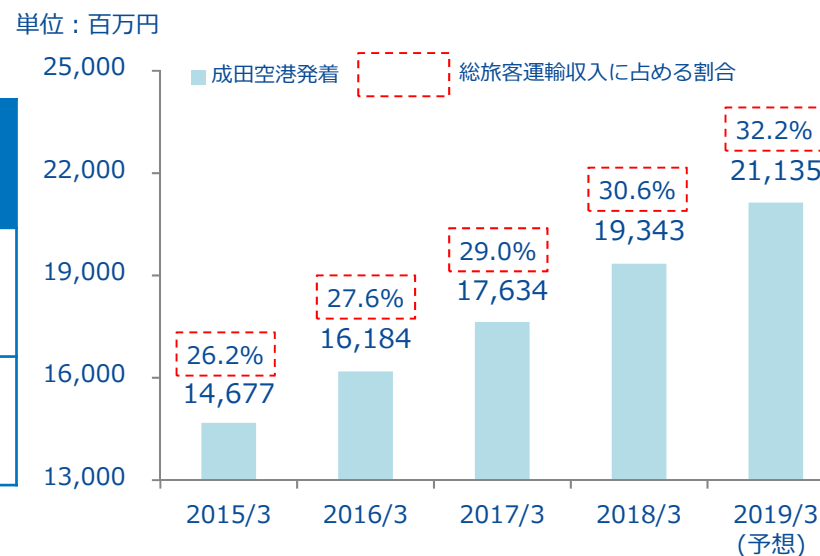
### ■ 輸送人員

単位：千人、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率
成田空港発着	21,562	20,049	1,513	7.5
有料特急	6,084	5,544	540	9.7



### ■ 旅客運輸収入

単位：百万円、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率
成田空港発着	21,135	19,343	1,791	9.3
有料特急	5,809	5,278	531	10.1



## 4-2. 2019年3月期 セグメント別業績予想（不動産業）

### 新規賃貸物件の稼働等により増収増益

単位：百万円、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率	増減要因
営業収益	22,500	20,219	2,280	11.3	
販売業	6,600	5,598	1,001	17.9	マンション販売単価の増 ※
賃貸業	11,900	11,011	888	8.1	新規賃貸物件の稼働及び通期寄与 ※
管理業	4,000	3,609	390	10.8	
営業利益	6,700	6,651	48	0.7	※主な分譲マンション・新規賃貸物件 分譲マンション（2017年度） ・サングランデ ザ・レジデンス千葉 ウエストレジデンス 98戸（2018年2月引渡） 分譲マンション（2018年度） ・サングランデ津田沼 81戸 新規賃貸物件 ・千葉市 立体駐車場（2018年3月） ・三菱ふそうトラック・バス（株）（2018年6月） ・習志野市 賃貸住宅（2018年8月）
販売業	400	875	△475	△54.3	
賃貸業	6,100	5,527	572	10.4	
管理業	200	248	△48	△19.4	
減価償却費	3,400	3,130	269	8.6	
マンション 販売戸数（戸）※	81	98	△17	-	

## 4-2. 2019年3月期 セグメント別業績予想（流通業）

### 百貨店業の増収により増収

単位：百万円、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率	増減要因
営業収益	69,200	68,581	618	0.9	
ストア業	37,100	37,233	△133	△0.4	スーパーマーケットの売上減
百貨店業	26,400	25,611	788	3.1	つくばショップ・茨城県アンテナショップオープンによる増
その他	5,700	5,737	△37	△0.6	
営業利益	400	663	△263	△39.7	※主な新店
ストア業	300	399	△99	△25.0	コミュニティ京成（ファミリーマート）
百貨店業	100	29	70	237.4	・京成曳舟駅構内店 オープン（2018年4月）
その他	0	234	△234	△100.0	・流山セントラルパーク駅前店 オープン（2018年5月）他
スーパーマーケット店舗数	21	21	-	-	
コンビニエンスストア店舗数 ※	52	48	4	-	

## 4-2. 2019年3月期 セグメント別業績予想(レジャー・サービス業、建設業、その他の事業)

### ■レジャー・サービス業

単位：百万円、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率	増減要因
営業収益	9,300	9,252	47	0.5	
営業利益	100	169	△69	△40.9	

### ■建設業

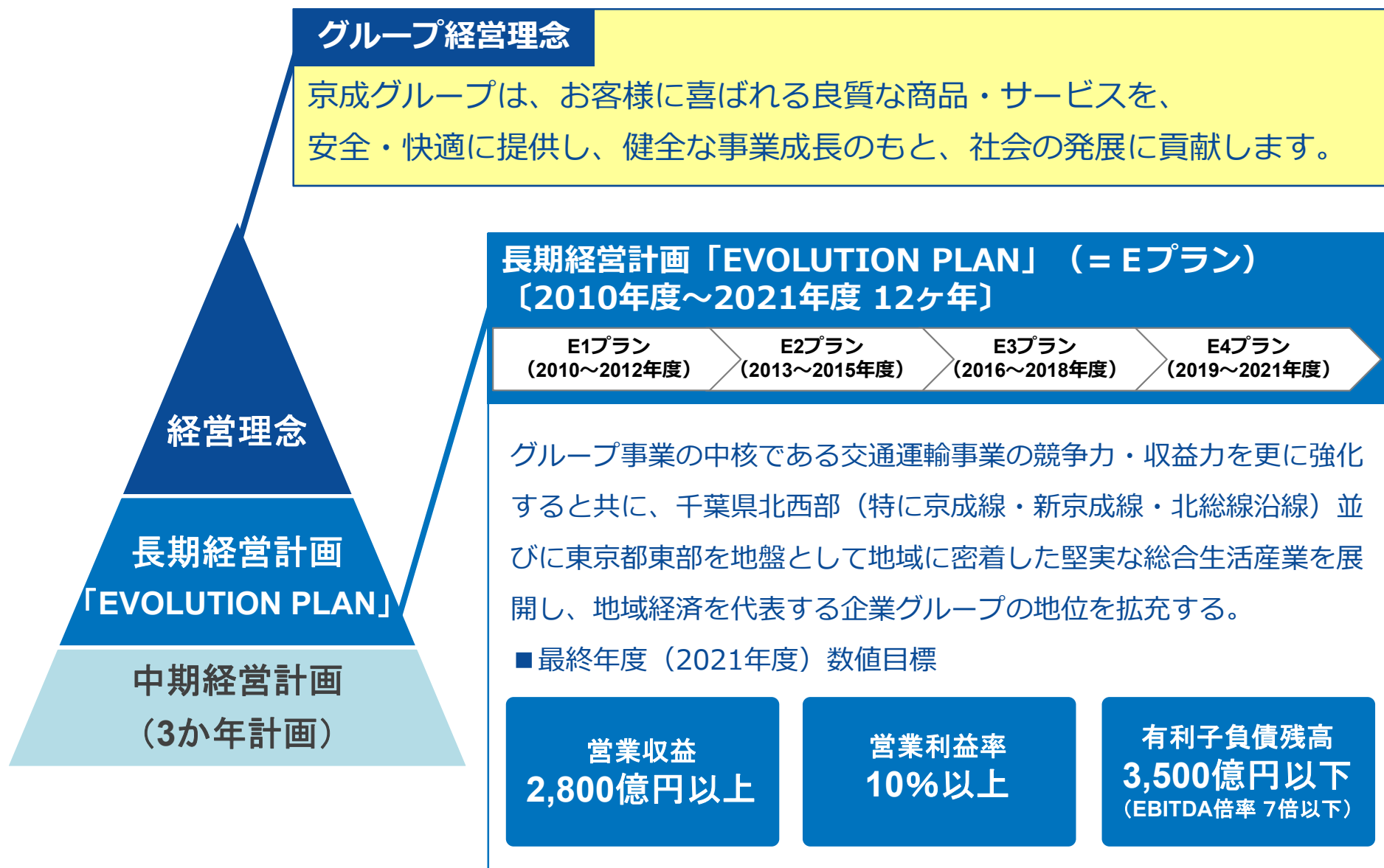
単位：百万円、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率	増減要因
営業収益	26,100	22,255	3,844	17.3	完成工事高の増
営業利益	1,000	1,497	△497	△33.2	利益率の低下

### ■その他の事業

単位：百万円、%	2019/3 今回予想	2018/3 実績	増減	率	増減要因
営業収益	9,600	8,603	996	11.6	鉄道車両整備業の増
営業利益	500	476	23	5.0	



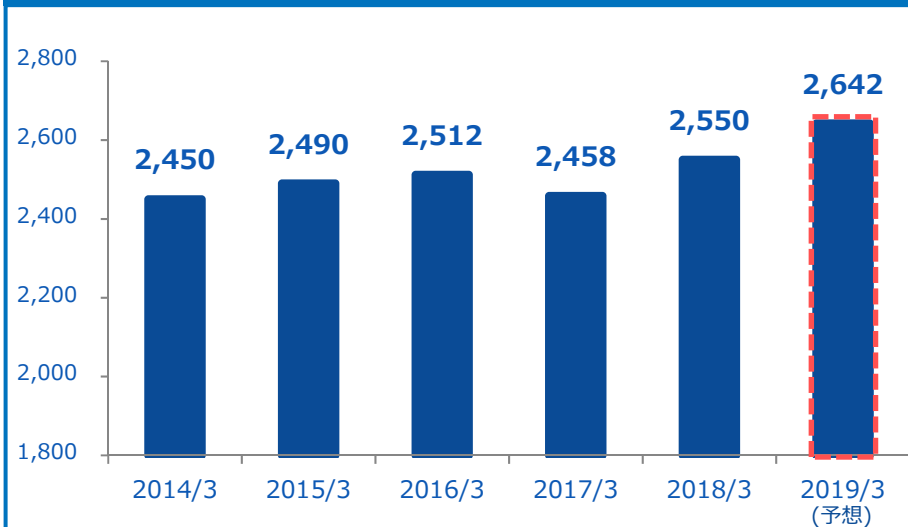
## 4-3. 長期経営計画「Eプラン」 – 概要



# 4-3. 長期経営計画「Eプラン」 – 進捗状況

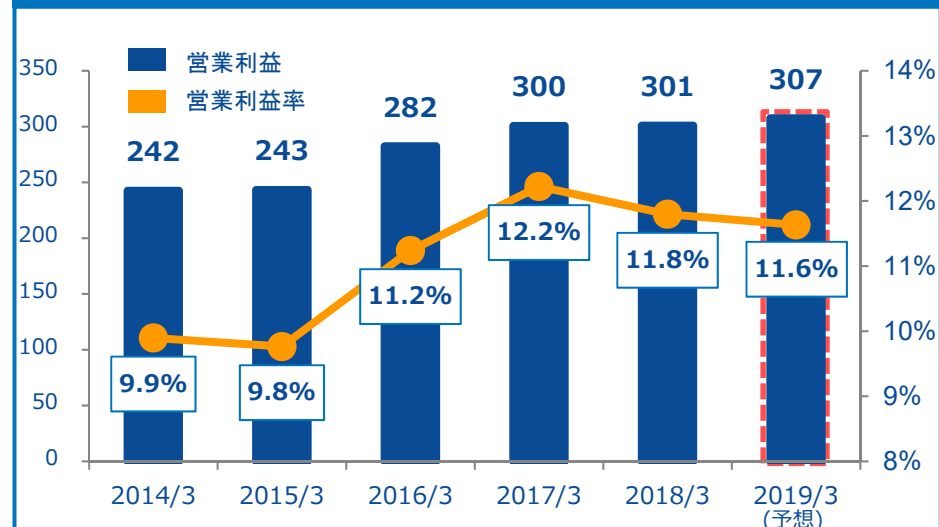
## ■ 営業収益

(単位：億円)



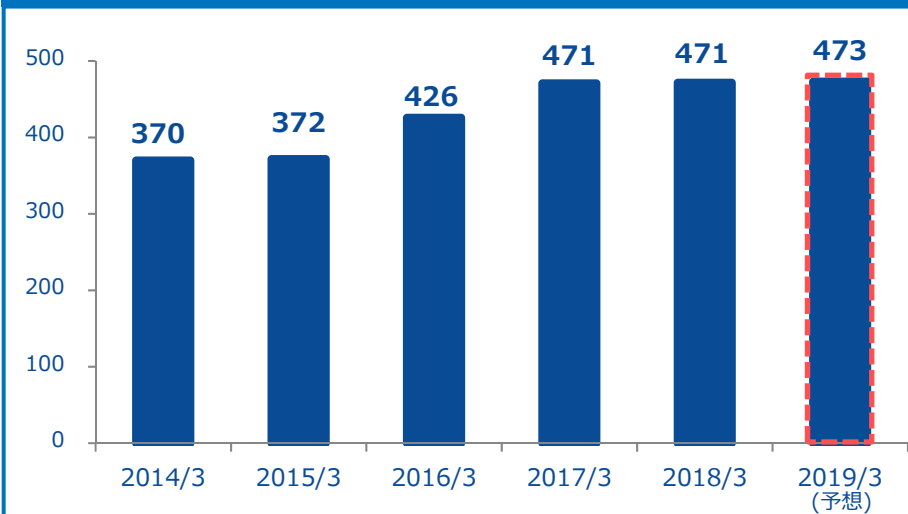
## ■ 営業利益・営業利益率

(単位：億円、%)



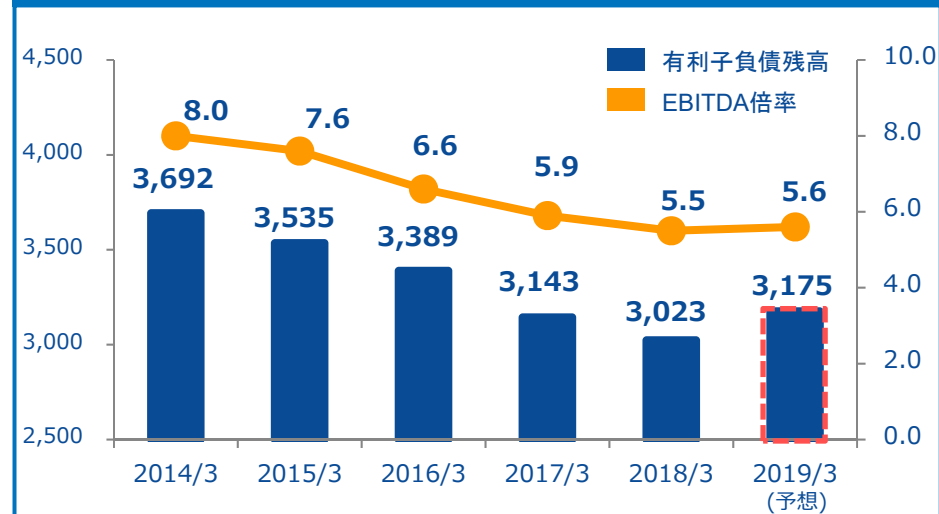
## ■ 経常利益

(単位：億円)



## ■ 有利子負債・EBITDA倍率

(単位：億円、倍)



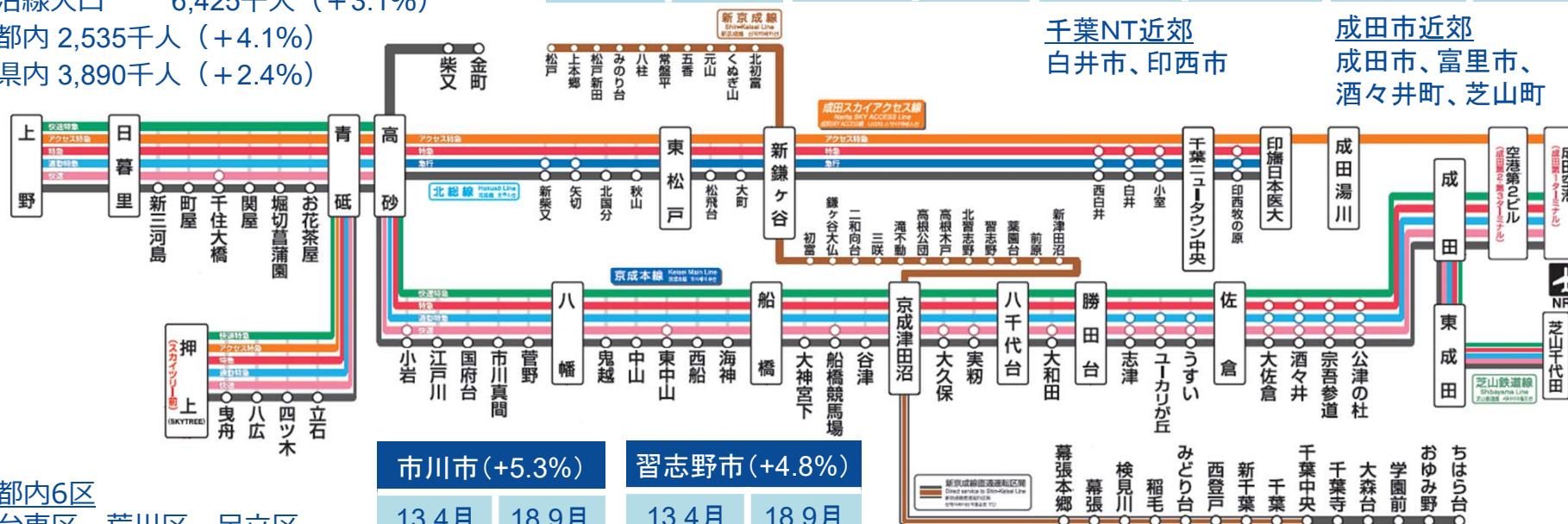
# 4-4. 沿線人口の推移

## 2018年9月、2013年4月（前中期経営計画「E2プラン」初年度）比

単位:千人

京成エリア 東京都東部・千葉県  
 営業距離 178.8km(当社、北総、新京成)  
 駅数 101駅  
 自治体数 都内6区、県内13市2町  
 沿線人口 6,425千人 (+3.1%)  
 都内 2,535千人 (+4.1%)  
 県内 3,890千人 (+2.4%)

松戸市(+2.2%)		鎌ヶ谷市(+0.7%)		千葉NT近郊(+5.8%)		成田市近郊(+0.8%)	
13.4月	18.9月	13.4月	18.9月	13.4月	18.9月	13.4月	18.9月
480	491	109	109	152	161	209	210



都内6区  
 台東区、荒川区、足立区  
 葛飾区、江戸川区、墨田区

市川市(+5.3%)		習志野市(+4.8%)	
13.4月	18.9月	13.4月	18.9月
468	493	165	173

都内6区(+4.1%)	
13.4月	18.9月
2,435	2,535

船橋市(+3.8%)		八千代市(+3.7%)	
13.4月	18.9月	13.4月	18.9月
613	636	190	197

佐倉市(△0.2%)		千葉市(+1.4%)		市原市(△2.4%)	
13.4月	18.9月	13.4月	18.9月	13.4月	18.9月
172	172	964	977	278	272

数値は自治体公表値による

**本資料の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、リスクや不確実性を含んだものです。実際には様々な要因により異なる結果となる場合があることをご承知おきください。**

本資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

<http://www.keisei.co.jp/keisei/ir/index.html>